

五塩化磷

別名:

PCl₅

毒物:(五塩化磷及びこれを含有する製剤)

(性状)淡黄色の不快感のある刺激臭のある結晶。160℃で昇華し、分解が始まる。蒸気圧18・Hg(90)。潮解性がある。(四塩化炭素)、二硫化炭素に可溶。空気中の湿気により塩化水素ガスを発生し、発煙する。水により加水分解し、塩化水素のガス及び磷酸を生成する。不燃性。腐食性が強い。

措置

漏えい時

風下の人を退避させる。飛散した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立入りを禁止する。作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。

飛散したものは密閉可能な空容器にできるだけ回収し、そのあとを水酸化カルシウム、無水炭酸ナトリウム等の水溶液を用いて処理し、多量の水を用いて洗い流す。この場合、濃厚な廃液が河川等に排出されないよう注意する。

出火時

(周辺火災の場合)

速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には容器及び周囲に散水して冷却する。

(着火した場合)

(消火剤)

暴露・接触時

急性中毒と刺激性

(吸入した場合)

鼻、のど、気管支等の粘膜を刺激し、炎症を起こす。はなはだしい場合には肺水腫を起こし、呼吸困難を起こす。

(皮膚に触れた場合)

皮膚を激しく刺激し、炎症を起こす。

(眼に入った場合)

粘膜を激しく刺激し、炎症を起こす。

医師の処置を受けるまでの救急方法

(吸入した場合)

直ちに患者を毛布等にくるんで安静にさせ、新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。呼吸が困難な場合又は呼吸が停止している場合には、直ちに人工呼吸を行い、心臓が停止している場合には直ちに心臓マッサージを行う。

(皮膚に触れた場合)

直ちに汚染された衣服やくつ等を脱がせ、付着部又は接触部を石けん水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流す。

(眼に入った場合)

直ちに多量の水で15分間以上洗い流す。

注意事項

1.火災等で強熱されると分解して塩化水素のガスが発生する。ガスは有害なので注意する。

2.水と反応して塩化水素のガスを発生する。ガスは有害なので注意する。

保護具

保護眼鏡、保護手袋、保護長ぐつ、保護衣、酸性ガス用防毒マスク

(火災時:空気呼吸器)